

主催 栃木県視聴覚教育連盟



## 動画作成基礎講座(第1回:撮影編)

令和5年11月18日(土)実施  
会場:宇都宮市立視聴覚ライブラリー

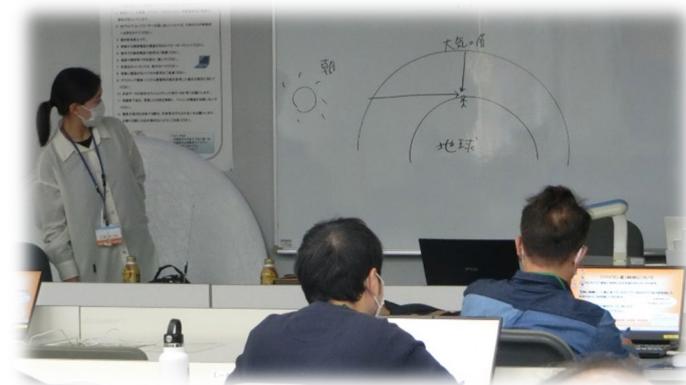
生涯学習における視聴覚教育の推進のため、映像の撮影・編集の技術を学び、映像作品の制作技術の向上を図るとともに、動画制作を通して視聴覚メディアに対する関心を高めることを目的として、栃木県視聴覚教育連盟主催の「動画作成基礎講座」が行われます。宇都宮メディア・アーツ専門学校 広報・渉外部 放送・映像・音響科 担任 大柄なつみ氏、総務部 部長 高久浩明氏を講師に迎え、全2回の講座です。

第1回の今回は、宇都宮市立視聴覚ライブラリーにて動画作成の基本事項、台本・絵コンテづくりに関すること、素材の収集(撮影の演習)などを中心に、「撮影編」として実施しました。



### ○プリプロダクション(企画・準備)

午前には、映像の規格や撮影時の設定など、動画作成するにあたって「あるといい」知識やスキルについて説明がありました。ノイズの入り方や光の抑え方など、実際に撮影する際に配慮すべきポイントとともに話がありました。また、アングルの説明では、撮影する角度によって、その映像を見る方の印象が変わってくることなど、具体的な話がありました。



次回「ポストプロダクション(編集編)」で、どんな動画ができるか楽しみですね!

そして、映像の中で動きのない映像(のりしろ)を入れることなど、編集を見越した撮影の仕方として質の高い動画にしていくためのよりよい素材を収集する必要性についても示唆がありました。受講者は、メモをとりながら講師の話に耳を傾けたり、持参した撮影機器を操作したりしながら、学びを深めているようでした。また、和やかな雰囲気の中で講座は進行しましたが、休憩時には講師に質問する受講者もいらっしや、受講者の熱意が感じられました。



## ○プロダクション(取材・素材の収集)

午後は、実際に建物の外で撮影する演習に取り組みました。最初に、午前の振り返りをし、構図の説明がありました。受講者は、構図の違いによる映像の受け取り方の違いを目の当たりにし、講師の話に頷きながら耳を傾けていました。

そして、いよいよ撮影の演習です。今回は、宇都宮市立視聴覚ライブラリーの紹介動画(約1分)を作成することをテーマとして演習に取り組みました。例示した絵コンテに合わせて、各自が思い思いに動画素材を撮影していきました。同じ被写体でも、制作者の意図により撮影の方法や構図などが異なるため、納得いく映像が撮影できるよう試行錯誤しながら何度も撮影を試みていました。





受講者は、それぞれが撮影した映像をパソコン室でデータ化し、保存しました。

最後に、次回の講座に向けて日時や会場、持参物などの確認をし、宿題(自分で好きな動画を作成するための映像素材を撮影して持参すること)についての説明を受けました。次回は、今回撮影したものや自身で撮影してきた映像素材を基に、編集して動画を作成していく内容です。受講者は、自身が作成する動画のイメージを膨らませていたようでした。

### = 受講者の声 =

- \* 動画作成の流れを具体的に知ることができました。
- \* 撮影時の設定やカメラワークなどの基礎的なことが理解できました。
- \* 撮影のコツについて具体的、実践的に学ぶことができ、参加してよかったです。
- \* カメラの仕組みから構成、色や音に関する事など、幅広い知識を得ることができました。
- \* 動画を作成するにあたり、シナリオや企画をしっかりと考える必要性があることが分かりました。
- \* 対象者を意識した動画作成が必要であることが理解できました。
- \* 画角や構図、カメラワークなどによって、視聴した際の印象が大きく変わることが分かりました。
- \* 動画編集に必要な機材についても教えていただけて、手持ちの道具以外に買い足すべきものが分かってきました。
- \* プロのミニ知識について知ることができておもしろかったです。
- \* 何となく理解していたことを、きちんと確認することができました。
- \* 独学で学ぶのとは違い、効率が良く、内容も自分に合っていて、受講できてよかったです。

講座内容の詳細に関するお問い合わせは、栃木県視聴覚教育連盟事務局(栃木県総合教育センター生涯学習部内)まで御連絡ください。

TEL 028-665-7206      e-mail [skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp](mailto:skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp)

